

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

<VOL. 513 2015.12 >

BULLETIN

2015年7月～2016年6月



国際会長 【Mission with Faith:信念のあるミッション】Wichan Boonmapajorn(タイ)  
アジア会長 【Through Love Serve:愛を持って奉仕をしよう】Edward K W Ong(シンガポール)  
東日本区理事 【原点に立って、未来へステップ】渡辺 隆理事(甲府クラブ)  
関東東部部長 【チェンジ】鈴木雅博部長(東京江東クラブ)  
クラブ会長 【皆仲良く 楽しく 奉仕を】青木方枝 東京グリーンクラブ会長

会 長 青木 方枝  
副 会 長 西澤 紘一  
副 会 長 目黒 卓  
書 記 布上征一郎  
会 計 柿沼 敬喜  
会計補佐 平林 正子  
担当主事 小野 実

### 12月 クリスマス

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。

<私たちの悲しみ、苦しみを慰め、罪から救ってくださる神さまが生まれて、私たちの心に宿ってくださいます。神さまに勇気づけられながら新しい年を迎えましょう>

(ルカによる福音書 2:10, 11)

### 2015年12月 クリスマス例会

### EMC/MC強調月間

～クラブでは会員募集のチラシを作成しました～

日時:2015年12月16日(水) 18:30～21:00  
場所:千代田区泉橋区民館 2階  
千代田区佐久間町 1-11 TEL03-3253-4931  
司会:目黒君/受付:平林君・布上(信)君  
～～プログラム～～

開会点鐘・挨拶	青木会長
讃美歌 <もろびとこぞりて>	全 員
聖句・食前の感謝	古平君
乾杯	林 君
会食	

～しばらくゆっくりとお召し上がりください～

ショートスピーチ 「私の Xmas or 私の歳末」  
ドライバー 浅見ク 君

プレゼント交換 全 員  
Happy Birthday(浅見(ク)メン/西澤メネット)  
閉会挨拶 西澤君  
閉会点鐘 青木会長

### クラブ会員を募集しています 入会者会費優遇キャンペーン実施中

将来を担う子供たちの健全な育成を願い、いま、大人たちが何ができるか考え行動するYMCAを支援するボランティアクラブです。

\*毎月の例会では各分野で活躍している方をゲストとしてお招きしてお話を伺いながら、会員全員で食事を共にして自己研鑽と親睦を深めています。

\*地域社会奉仕として「神田川船の会」を立ち上げ地元の子の皆さんを招待して、川面から見た江戸文化を伝えるとともに、川の浄化、環境美化の活動を行っています。(1997年 東京都環境賞を受賞)

\*YMCAの主催する夏まつり、クリスマス会などでは模擬店の出店や、木場公園で行われるチャリティーランでは障がい児チームへの参加支援を行っています。

\*ワイズメンズクラブ国際協会事業としてのマラリア撲滅運動に協賛し献金をしています。

### 東京グリーンワイズメンズクラブ

【例会出席率】 在籍:20名(含広義会員1名) メーキャップ 1名 出席率 12/19 63%

出席:11月例会 (メン11名、メネット1名、ゲスト1名)計13名

【ニコニコ】 11月例会 23,000円 / 累計 71,600円

＜2015年11月 第一例会報告＞

＜2015年11月 第二例会報告＞

日時:2015年11月18日(水)18:30~20:30

場所:和泉橋千代田区民館2階

出席:青木・浅見(隆)・稲垣・柿沼・古平・佐野  
西澤・布上(征)・布上(信)・林・平林・目黒  
ゲストスピーカー:及川栄子さん

(メン11名、メネット1名、ゲスト1名 計13名)

日時:2015年11月11日(水)18:30~20:30

場所:和泉橋千代田区民館4階

出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・布上・林・  
目黒

報告・連絡事項(11月ブリテン記載)

- \*10月03日(土) 関東東部部会 清澄公園内
- \*10月03日(土) 第72回神田川船の会 催行
- \*10月10日(土) NHK主催クルーズ 協力
- \*10月24日(土) 金沢八景クラブ10周年記念会
- \*11月01日(日) 中央区丸ごとイベント

審議・協議事項

- \*11月14日(土) 第2回関東東部評議会  
出席者:青木・柿沼
- \*11月22日(日) 伊東クラブ40周年記念例会  
出席者:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・佐野
- \*11月28日(土) 東日本区メネット会 熱海  
出席者:青木・塩入(淑)・布上(信)
- \*12月16日(水) クラブ クリスマス例会  
会場:和泉橋千代田区民館2階 18:30~21:00  
受付18:00~  
ケータリングオードブル、ワイン・ビール・お酒・ソフトドリンク・アイスなどの購入  
簡単な飾りつけ/プレゼント交換
- \*12月23日(水・祝) 東京YMCA Xmas  
オープンハウス 模擬店出店/バザー出店  
フランクフルト(昨年同様 250本発注済み)
- \*2016年1月20日(水) クラブ新年例会  
会場:和泉橋千代田区民館3階和室  
18:30開会 会食とかっぱね鑑賞(青木会長友人)  
北クラブと東京ひがしクラブに合同例会を打診
- \*2016年1月9日(土) 在京ワイズ新年会&会長会  
桜美林大アカデミーヒルズ 11:30~受付開始  
(その前に会長会開催) @5000-  
参加予定者:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼  
佐野・布上(征)・布上(信)
- \*クラブ入会勧誘チラシ作成 柿沼メン原案
- \*関東東部CS事業資金 申請したい(50000円)  
神田川船の会では千代田区、中央区の親子学  
習招待が増え、その乗船資金に充当したい。

【例会卓話予定者】

- \*2016年2月 上原道康氏 日本成人病予防協会  
柿沼メン紹介
- \*3月 BF代表・小山久恵さんの予定  
4月/5月の卓話者を募集しています

- \*別件:神田川船の会 小冊子第9版 5000部完成  
12月号のブリテン図書室でこの冊子を紹介いたします。  
(布上 記)



本日は東京 YMCA ウェルネスセンター 障がい児プログラム チーフディレクター/(社)日本知的障害者水泳連盟 専務理事 及川栄子さんをお招きして卓話を伺った。及川さんは毎年木場公園で行われるチャリティーランで東京北クラブとグリーンクラブの協賛で「障がい児ランナー支援」を行っていることに対し御礼のつもりでクラブの例会に来られる予定をされていたのですが我々から卓話を是非にとということになり、下記の内容でお話をいただいた。

『東京 YMCA 東陽町ウェルネスセンターの「フィットネスクラス」は、1978年から知的障害を持つ子供を対象に運動能力の向上や社会性の発達を目指して、さまざまなスポーツ活動・野外活動を行っている。フィットネスクラス・フィットクラブのプログラムは37年の長期間にわたり日常的に着実に成果を上げてきた。その種目は水泳・バスケット・バレー・バトミントン・卓球・ジョギング・マラソン・スキーと多くの種目にチャレンジ、各大会で選手として大活躍をしている。

近年は東京YMCAフィットランニングクラブとして、毎年、チャリティーランを始め、東京シティーマラソン、地域の江東区シーサイドマラソン、谷川真理駅伝・東京マラソン、そしてホノルルマラソンにもチャレンジして全員完走した。これらは多くのボランティアのご協力、支援をいただいて成り立っている。

今後もこの活動を継続することが不可欠で、知的に障害を持っていても、健常者に劣ることなく真面目に学校生活や仕事をし、目標に向かって日頃のトレーニングに励み、懸命に生きている。メンバーと家族にとって「継続は力なり」、「生きる力」となっていることをご理解いただき、ご支援、ご協力を強く希望します。』

以上のお話のあと、DVDによるパラリンピックの記録画像を拝見。一般には実際に観に行ったことのない競技の迫力を体験させていただきました。

とてもよいお話をいただきありがとうございました。クラブとして今後も支援を継続してまいります。

(布上 記)

**伊東クラブ創立 40 周年記念例会に参加して**

語呂合わせで「良い夫婦」11月22日にダンコーエンボウルにて上記式典第一部が開催されました。

約180名が集いましたが、20年にわたるDBC彦根シャトークラブより河口会長はじめ16名が参加され両クラブが深い絆で結ばれているのが印象的でした。

38年前創設時された時より支援している、伊東市少年少女合唱団のウェルカムハーモニーに心洗われ、佃弘巳伊東市長の祝辞に続きメモリアルアワー、永年在籍メンバー表彰がありました。

会場を隣接する暖香園ホテルに移し、第二部祝宴が始まりました。祝辞者6名がプログラムに記載されていましたが、さすがに場馴れた方々で要領良く短めに述べられたのには感心させられました。



東

伊東温泉の奇麗どころが勢揃い、踊りとお酌で至福の宴が始まり、宴の中程でDBC彦根シャトーのメンバーで構成されたブラックシャトーが場を盛り上げ一気にダンスタイムに突入、12月に入院・手術が予定されているとは思えぬ青木会長のダイナミックな踊りにヤンヤの喝采を浴びました。

福引では当クラブ福男、佐野メンが大当たり、干物詰め合わせをゲットしました。昨日、私達夫婦が金婚式を迎えたことを知りプレゼントされましたが、帰宅後さっそく干物を肴に乾杯！とっても美味しかったです。

グリーンクラブの参加は青木・浅見(隆)・浅見(ク)柿沼・佐野の5名でした。

ありがとうございました！(浅見隆夫 記)

\*\*\*\*\*

**2016年1月合同新年会のお知らせ**

東京北/東京ひがし/東京グリーン 3クラブ  
合同の新年会を下記のとおり開催します。

日時:2016年1月20日(水)18:30~

会場:和泉橋千代田区民館3階 和室

TEL03-3253-4931

経費等:クラブ別均等分担

イベント:踊り<櫻川流江戸芸 かつぼれ>  
櫻川后姫社中

(プログラム詳細は後日お知らせします)

\*\*\*\*\*

**東日本区メネットのつどいに参加しました**

2015年11月28日(土)「メネットのつどい」に参加しました。グリーンクラブから青木会長、布上メネットと共に朝11時前に熱海駅前で用意していただいた迎いのバスに乗り、伊豆山温泉にある「ハートピア熱海」に到着、11時30分から13時30分までの予定で第9回東日本区メネットのつどいが開催されました。



利根川東日本区メネット委員長のご挨拶に始まり、渡辺東日本区理事のご挨拶がありました。司会者より参加者42名の紹介、東京北クラブ村杉メネットの食前の祈り、そして美味しい食事をおしゃべりというおかずも加え、ビールも喉を潤して完食しました。

その後、元国際会長の竹内ワイズ(熱海グローリー)、元メネット国際ディレクターの藤井メネット(東京江東)のお二人からそれぞれ世界のメネットの現状、メネット会の歴史などのお話を伺いました。

アピールタイムは2016年6月4日(土)~5日(日)の東日本区大会・長野大会を長野クラブから、川越の赤イモを川越クラブ、ワイズリングを仙台青葉城クラブから、リングファンを長野クラブからアピールされました。

利根川委員長より次期メネット委員長がなかなか決まらず思案中とのことでした。

ハートピア熱海を後に1時間ほどMOA美術館にある見事な美術品をたくさん鑑賞しました。晩秋の晴天に恵まれた相模湾は銀色に輝いて、その眺めは素晴らしく、幸せを感じ、また、神様もメネットを祝福してくださったようでした。久しぶりにお会いすれば懐かしく、嬉しくこの「つどい」が永く続きますように。そして皆様に感謝いたします。

(塩入淑子 記)

\*\*\*\*\*

**12月 Happy Birthday**

浅見クミ子(メン)

西澤与子(メネット)

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい

京葉銀行・こてはし台支店(普通6614121)

東京グリーンワイズメンズクラブ 会計柿沼敬喜

\*\*\*\*\*

## フリテン図書室

第25回「神田川船の会」冊子第9版  
編集・出版：神田川船の会実行委員会



解説の原稿執筆を分担して苦勞して作成したものです。関わった全員が心血を注いで丁寧に編集、作成した貴重な冊子、クラブの財産です。

クルーズは神田川～日本橋川～亀島川～隅田川～小名木川のルートですが、それを自分の足で歩いて年々変化する兩岸の景色を確認をしながら、橋の改修や、新名所スカイツリーなども加えたりして解説内容の修正をしています。地域環境の変化を冊子に盛り込むために 2000 部、3000 部、5000 部と少なめに改訂版を刊行して、これを読まれる方々に最新の情報をお届けできるように配慮してまいりました。

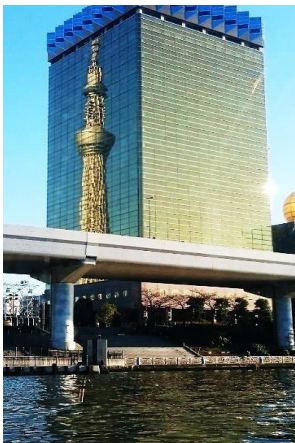
今後、2020 年のオリンピック・パラリンピックの日本開催に向かってこの隅田川と東京湾臨海部はもっと劇的に変化を遂げ、また、このような遊覧クルーズもなお盛況になっていくと思われれます。現状でも我々の「神田川船の会」を始めとして、東京都が行っている両国水辺ラインからの数々の「水上バス」定期便や遊覧便、さらに最近激増している、日本橋から運航している「東京湾クルーズ」を代表とする数社のクルーズ船などの盛況ぶりを見て、元祖・神田川船の会として感慨深いものがあります。三十数年この事業を継続してきて良かった、とグリーンクラブ・神田川船の会の皆が思っています。そして主催者となってきている東京 YMCA からはウェルネスの担当の諸君が頑張っているこの協働事業に取り組んでいただき、その協力なくしては継続は難しかったでしょう。

毎年、5 月と 10 月の第二土曜

日、年間2回の開催が我々の「神田川船の会」です。その1ヶ月前にはウェブサイトにて詳細をアップいたします。〈神田川船の会〉で最初に出てきますので是非ご覧ください。そして、今回ご紹介した、読むだけでも楽しくなるこのガイドブックにご興味があればご一報下さい。

s.nunogami@nifty.com

(布上 記)



## YMCA コーナー

### ネパール訪問記(3)

ネパール滞在中はそのほとんどを首都カトマンズで過ごしていました。

今回、カトマンズから飛行機で 40 分ほどの離れたポカラという街を訪問する機会を得ました。

ポカラはネパールの中でも特に自然や景色が美しい観光名所として有名で、多くの外国人だけでなく、ネパール国内の人々も訪れる街です。その街の日本語学校を訪問した際、受付の若い女性に会い、「あなたは日本に留学したいですか?」と、軽い挨拶程度に話しかけました。すると、彼女から意外な答えが返ってきました。「わたしはネパール人ではありません。チベット族です。ポカラにはチベット族のキャンプがあり、そこに住んでいます。市民権がありませんから当然パスポートはありません。外国に行くことはできないのです。」と。さらに続けて笑顔で問いかけてきました。「あなたはチベット族の問題を知っていますか?」。わたしは答えることができませんでした(一応、一連の会話は英語ですので、なおのこと答えに詰まってしまったのです)。すると、さらに意外な言葉が彼女から発せられました。「もし明日時間があるなら、チベット族キャンプを見に来ますか?」これには即座に「Yes, Please!」と答えました。



翌日、市内からバスで 30 分ほど離れたキャンプを訪問しました。ゆるく壁に囲まれたかなり広い土地の中に、コンクリート平屋作りの家屋が 150～190 戸ほど建てられています。

さらに、寺院や学校も作られており、チベット文化のコミュニティができていました。市民権はありませんが、ネパール社会で働くこともでき、キャンプの外で借家で暮らすチベット族もいるとのこと。このキャンプの土地はネパール政府から貸与されており、建物は支援団体が資金を出して建てられているとのことでした。多文化共生の社会が成り立っています。

そこで、今回の石油問題が気になりました。チベット族は中国から追われるように、他国へ移り住んでいます。インドへ亡命中のダライ・ラマ 14 世を長とした亡命政府で社会を形成しています。しかし、今回インドがネパールに対して威圧的な石油輸出の抑制を行なっているため、ネパール政府は水面下で中国に助けを求めているようです。そうなったとき、果たしてネパールが受け入れているチベット族の立場はどうなってしまうのでしょうか…。

多文化共生…良いところばかりではなく、様々な課題も持ち合わせています。国家とはいったい何なのか? 国民に何をしてくれるのか。国家を持たない人々はどうしたらいいのでしょうか…?

安心、安全、清潔、裕福、経済大国、やさしい国民…日本を表現するとき、美辞麗句が並びます。これらは、本当に「国」という枠の中でしか表現できないのでしょうか。私たちは、どのような土台の上にそれら美しいものが成り立っているのかを、深く知る必要があるのではないかと考えさせられました。

(にほんご学院校長 グリーンクラブ担当主事小野 実 記)